

## START プログラム募集要項

第 11 回 ～日本と台湾—植民地支配と親日—～

第 12 回 ～インドネシアの多様な文化と社会変動～

第 13 回 ～オーストラリアの多文化社会～

### 1. START プログラムとは

START (スタート) プログラムの目的は、海外経験の少ない新入生を対象に、海外の大学やその周辺都市を訪問し、日本と異なる文化や環境を体験する機会を提供し、国際交流や留学への関心を高めるきっかけをつくることです。また、START プログラムでは、参加費用の一部を広島大学基金から補助することで学生の経済的負担を減らし、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

### 2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」(2 単位)

START プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」として実施しています。参加が決まった学生は、自動的に上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を習得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバル・コア・コンピテンシー(世界で通用する人材として必要となる能力)を向上します。

#### START プログラムで育成するグローバル・コア・コンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力 (国際的対話能力)
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

「海外フィールドスタディ」については、My もみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

### 3. 第 11～13 回 START プログラム共通項目

- a) プログラム内容： 広島大学の海外協定大学で 2 週間、現地大学教員による講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流、大学周辺及び周辺都市でのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前学習・事後学習を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
  - b) 対象学生： 学部 1 年生 \* 応募資格については下記 7 項に別途記載
  - c) 募集人数： 各回 24 名
  - d) 学生負担費用： プログラム参加費 (5 万円)、海外旅行保険料 (大学指定のもの、約 1 万円)、パスポート申請費 (5 年用 11,000 円)、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い (食費含む) など
- ※ プログラム参加費は、全体費用 (航空券、査証 (ビザ) 申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事代) の一部に充当されます。
- ※ 第 13 回 (オーストラリア) については、JASSO 留学生交流支援制度奨学金 7 万円が支給されますが、これも全体費用の一部に充当していただきます。

- e) その他：本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

#### 4-1. 第 11 回 START プログラムの概要

- a) 渡航・研修先：台湾 台北市ほか、国立政治大学  
b) 実施期間：①事前研修：2013年6月～8月  
②現地研修：2013年8月18日（日）～9月1日（日）（14泊15日）  
※ 羽田空港集合・解散  
③事後研修：2013年9月9日（月）  
c) 引率：広島大学社会科学部研究科 前田直樹 講師 ほか  
d) 宿泊場所：YMCA ホテル（台北駅から徒歩3分）を予定（2人1部屋）

#### 4-2. 第 11 回研修先の紹介：National Chengchi University

- a) 国立政治大学 <http://www.nccu.edu.tw/>  
国立政治大学（NCCU）は、1927年に創立されており、文学部、理学部、社会科学部、法学部、商学部、外国語文学部、コミュニケーション学部、国際関係学部及び教育学部の9つの学院（学部）、33学系（学科）、14研究センターを備え、また幼稚園から博士課程までを擁する国立大学です。広島大学とは2012年から協定を結んでいます。  
b) 台北市  
国立政治大学のある台北市は台湾最大の都市圏である台北都市圏の中核都市であり、アジア屈指の世界都市でもあります。台北市には、近代的な大通りの風景が見られるだけでなく、火山地形として知られている陽明山国家公園や中国文化と芸術の殿堂である「故宮博物院」など多数の観光地があり、モダンと伝統が織り成すコントラストを感じられる都市です。

#### 5-1. 第 12 回 START プログラムの概要

- a) 渡航・研修先：インドネシア共和国 マラン市 ブラウィジャヤ大学  
b) 実施期間：①事前研修：2013年6月～8月  
②現地研修：2013年8月31日（土）～9月15日（日）（15泊16日）  
※ 関西国際空港集合・解散  
③事後研修：2013年9月27日（金）  
c) 引率：広島大学国際センター 中矢礼美 准教授 ほか  
d) 宿泊場所：ブラウィジャヤ大学構内にあるUBホテルを予定（2人1部屋）  
e) 注意事項：出発までにA型肝炎の予防接種を2回、大学指定の病院で受けて頂きます（費用は大学が負担）。

#### 5-2. 第 12 回研修先の紹介：Universitas Brawijaya

- a) ブラウィジャヤ大学 <http://www.ub.ac.id/>  
ブラウィジャヤ大学（UB）は、1963年に設立された国立の総合大学で、約5万人の学生が12の学部（法学、経済ビジネス学、農学、工学、薬学、水産海洋学、数理科学、文化学など）で学ぶ、インドネシアをリードする大学の1つです。文化学部には日本語学科や日本教育学科があり日本語を勉強している学生が大勢います。教員の中にも広島大学の卒業生が複数います。広島大学とは1999年から

協定を結んでいます。

b) マラン市

ブラウイジャヤ大学のキャンパスがあるマラン市は東ジャワ州第二の都市で、州都のスラバヤから約90km南に位置しています。オランダ植民地時代にヨーロッパ人の避暑地として発展し、「東ジャワのパリ」とも呼ばれています。

## 6-1. 第13回 START プログラムの概要

a) 渡航・研修先： オーストラリア 南オーストラリア州アデレード市 フリンダース大学

b) 実施期間： ①事前研修：2013年6月～9月

②現地研修：2013年9月13日（金）～9月30日（月）（17泊18日）

※ 羽田空港集合・解散（予定）

③事後研修：2013年10月4日（金）

c) 引率： 広島大学大学院社会科学部 西谷元 教授 ほか

d) 宿泊場所： ホームステイを予定（1人1家庭）

## 6-2. 第13回研修先の紹介： Flinders University

a) フリンダース大学 <http://www.flinders.edu.au/>

フリンダース大学は、1966年に創立されたアデレード市街の郊外に位置する公立大学で、全学的にWebCTを広範に活用するなど、革新的で質の高い授業と教授方法に定評があります。教育・人文・法学部、健康科学部、理工学部、社会・行動科学部によって構成されており、これまで世界100カ国から学生が集まり、留学生約4,000名を含む約20,000名の学生が学んでいます（2011年の統計による）。広島大学とは2008年から協定を結んでいます。

b) アデレード市

フリンダース大学のある南オーストラリア州は、オーストラリア中央南部に位置し、アデレード市は人口100万人強の州都で、オーストラリアで5番目に大きな都市です。アデレード市には、国立アボリジニ文化研究所やアボリジニ文化展示館など原住民に関する施設、アデレードヒルズと呼ばれる美しい丘陵地帯、郊外にはバロッサバレーというオーストラリアワインの名産地や、野生動物等が見られる景勝地カンガルー島があります。

## 7. 応募資格（選考基準）

a) 広島大学に正規生として在籍する学部1年生（所属学部は問わない）

b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること

c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことができること

d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること

e) 1ヶ月以上の海外渡航歴または14日間以上の海外研修経験（留学、語学研修、ホームステイ等）がないこと ※ただし13歳未満の経験については不問とする。また、海外研修経験が複数回ある場合は、通算日数が14日間を超えないこと

f) 英語力を考慮して審査する

## 8. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

## 9. 募集から帰国までの予定

2013年	5月27日(月)～	募集開始
	5月27日(月)12:10-12:40	募集説明会開催 (総合科学部 L 棟 102 教室)
	5月30日(木)18:10-18:40	※2回とも同じ内容ですのでどちらかにご参加ください
	6月3日(月)8:30～	応募期間(時間厳守)
	6月5日(水)17:00	☞ オンライン入力後, 国際交流グループへ申込書を提出
	6月13日(木)17:00 まで	書類審査結果発表 (My もみじ個人掲示)
	6月14日(金)～18日(火)	面接審査(☞詳細は p.5-6)
	6月20日(木)17:00 まで	面接審査結果発表 (My もみじ個人掲示)
	6月22日(土)9:00-15:00	オリエンテーション①【全員】 *参加者顔合わせ, 今後の手続き説明など (学生会館レセプションホール)
	6月24日(月)～29日(土)	A型肝炎予防接種1回目【インドネシア】
	6月25日(火)18:10-20:00	海外渡航リスク管理セミナー (法・経講義棟 257 教室, 震地区保健 208 号室)
	6月28日(金)18:00-20:30	事前講義【インドネシア】
	7月5日(金)18:00-20:30	事前講義①+オリエンテーション②-1【オーストラリア】, パスポート提出×切【台湾】
	7月9日(火)18:00-20:30	事前講義①+オリエンテーション②-1【台湾】, 事前講義②(テレビ会議)【オーストラリア】
	7月11日(木)18:00-20:30	事前講義②+オリエンテーション②-2【台湾】
	7月12日(金)18:00-20:30	オリエンテーション②【インドネシア】
	7月16日(火)～20日(土)	A型肝炎予防接種2回目【インドネシア】
	7月17日(水)	パスポート提出×切【インドネシア, オーストラリア】
	7月18日(木)18:00-20:30	事前講義③【台湾】
	7月19日(金)18:00-20:30	事前講義③+オリエンテーション②-2【オーストラリア】
	8月2日(金)18:00-20:30	オリエンテーション③【全員】
	8月18日(日)～9月1日(日)	渡航期間(羽田空港集合・解散)【台湾】
	8月31日(土)～9月15日(日)	渡航期間(関西国際空港集合・解散)【インドネシア】
	9月13日(金)～30日(月)	渡航期間(羽田空港集合・解散)【オーストラリア】
	9月9日(月)	事後研修【台湾】
	9月27日(金)	事後研修【インドネシア】
	10月4日(金)	事後研修【オーストラリア】

**\*このプログラムの参加学生は, 上記の行事すべてに参加できることが条件です。**

**\*上記の予定はやむを得ない状況などにより, 予告なく変更されることがありますので, 予めご了承ください。**

## 10. 応募方法

下記の書類を揃えて、**2013年6月3日(月) 8:30から6月5日(水) 17:00(厳守)までの間に、国際交流グループ留学担当(学生プラザ3F)へ、応募者本人が提出し**に来て下さい。これ以降の提出は一切受け付けません。なお、今回は、第11～13回(台湾、インドネシア、オーストラリア)の参加者の募集・選考を同時に行います。派遣先は第2希望まで申し込み可能です。

### 提出書類：

1. **第11-13回 START プログラム申込書** (オンラインフォームを入力後、印刷、署名したもの)  
オンラインフォーム URL : <https://husa.office.hiroshima-u.ac.jp/ryu/login.html>  
※ 6月2日(日) 18時以降入力可。入力項目については本募集要項末尾の資料を参照のこと
2. **英語能力を証明する書類** (英検合格証、TOEFL や IELTS のスコアレポートなど)  
※5月18日(土)の TOEIC (IP) を受験した学生は不要です
3. **これまでに取得したパスポート(本体)の提示(すでに失効しているものも含む)**  
※パスポートを取得したことのない学生は不要です
4. **学生証の提示** (本人確認のため)

### 参加申込書入力上の注意

- a) オンライン入力始める前に、本募集要項末尾の入力項目リストを確認し、志望理由書やパスポートの情報など、入力に必要な情報をすべて準備して下さい。途中でやめた場合、入力内容は保存されません。
- b) 「同意して申込み」ボタンを押した後、入力フォームに戻ることは出来ません。
- c) 国籍を複数有している場合は全てを記載して下さい。
- d) 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入して下さい。日常的に使用している PC メールが無い場合は、広大メールアドレスを記入し、今後これを確認するようにして下さい。
- e) 保護者または保証人の E-mail アドレスは使用しているものがある場合のみ記入して下さい。
- f) 渡航中の連絡先は、主に渡航中の緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入して下さい。
- g) 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入して下さい。
- h) 申込み・参加にあたり懸念事項がある場合には、特記事項欄に記入して下さい。
- i) オンラインフォームを入力しても、窓口への提出をするまで申込みは完了しませんのでご注意ください。
- j) 入力した項目に事実と異なる記載があれば、いかなる理由においても失格とみなします。万が一、参加決定後にこのような事態が発覚した場合には、その時点で参加資格を失いますので、よく注意して下さい。

## 11. 選考方法と結果の発表

- a) **書類審査の結果は2013年6月13日(木) 17:00までに「My もみじ個人掲示」にてご連絡しますので、各自で確認して下さい。**万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡下さい。
- b) **書類審査通過者は、面接を行いますので、必ず指定された日時の面接に出席して下さい。**各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒にご連絡します。**この面接に出席できない方は、参加することができません**のでご注意下さい。

待機場所： 書類審査結果通知で確認のこと

日 時： 2013年 6月14日(金) 16:30～20:00 (オーストラリア候補者)  
6月17日(月) 16:30～20:00 (インドネシア候補者)  
6月18日(火) 16:30～20:00 (台湾候補者) } 1人5分程度

面接の結果は2013年6月20日(木)17:00までに「Myもみじ個人掲示」にてご連絡します。

- c) 選考に合格した方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。手続きの詳細は、6月22日(土)のオリエンテーション①でご案内します。
- d) 応募者多数の場合、各プログラムにつき5名まで次点候補者(キャンセル待ち)を選出します。
- e) 書類・面接とも審査結果についての問合せ・苦情は一切受け付けませんので予めご了承ください。

## 12. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んで下さい。参加内定後に参加学生および保護者/保証人より同意・誓約書を提出して頂きます。
- b) 第11回台湾参加者は2013年7月5日(金)、第12回インドネシアと第13回オーストラリア参加者は2013年7月17日(水)までにパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。有効なパスポートをお持ちでない方は、余裕を持って申請手続きができるよう、必要書類を準備しておいて下さい。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、特に実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、申請から受領までに通常8日程度(土日祝を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取り取りに行く必要があります。
- c) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、リスク管理セミナー、事後研修への出席が義務付けられていますので、4ページの予定表にある日程を必ず空けておいて下さい。自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡して下さい。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- f) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- g) 第12回インドネシアに参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で指定された期間に2回、A型肝炎の予防接種を受けて下さい。この予防接種費用は、大学が負担します。

## Q&A

Q. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」の授業登録をせずに、STARTプログラムに参加することはできますか?

A. いいえ、できません。

Q. 英語力はどのくらい必要ですか?

A. どのプログラムでもほとんどの講義は英語で教授されます(台湾を除く)し、現地の人々と英語や現地語で交流したりする機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や渡航先の公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか?

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入して下さい。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載して下さい。

Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？

A. はい。国籍は問いません。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？JASSO 留学生交流支援制度奨学金はどうなりますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。JASSO 留学生交流支援制度奨学金支給対象のプログラムについては、奨学金振込み後にキャンセルをした場合は、全額返金していただきます（振込手数料はご負担ください）。

Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？

A. キャンセルが出た場合は、各コースのパスポート提出〆切日までにご連絡します。その時点でパスポートを所持していない場合は、権利が次の方に移りますのでご注意ください。

Q. このプログラムに参加したら、交換留学や HUSA のショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、START プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありませんが、給付奨学金や授業料免除を伴う短期（1 学期未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては 3 - 5 万円程度あればいいでしょう。滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えて下さい。

Q. 第 12 回インドネシアに参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院ではダメですか？

A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。

その他、東南アジアへの渡航に際しては B 型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されます（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けて下さい。

<問合せ先>

広島大学教育・国際室 国際交流グループ

(学生プラザ3F) 担当: 梅村, 小倉

TEL:082-424-4346/4541 FAX:082-424-4545

E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp

## オンライン申込みフォーム 入力項目一覧

1. 申請するプログラム (第1希望, 第2位希望)
2. カナ氏名
3. 漢字氏名
4. ローマ字氏名
5. 学部・学科
6. 学生番号
7. 生年月日
8. 性別
9. 国籍
10. 海外渡航経験の有無 ※有りの場合は出来るだけ詳しく書いて下さい。(国・期間・目的など)。  
例:「1999年5月1-3日(3日間)家族旅行・マレーシア」
11. 英語能力  
○5/18に大学で受験したTOEIC IPテストの成績を使用することに同意します。  
○5/18のTOEIC IPテストを受験していませんので、語学能力を証明する別の資料を提出します。  
\* 語学能力を証明する資料の詳細 例:「英検準2級 2011年9月合格」  
○5/18のTOEIC IPテストを受験しておらず、語学能力を証明する別の資料もありません。
12. パスポートの有無 (すでに失効したものも含む)  
※有効なものがある場合は、有効期限とパスポート番号を記入
13. 健康状態 ○良好 ○配慮が必要 ○アレルギー など
14. 現住所
15. 電話番号(携帯)
16. メールアドレス(携帯)
17. メールアドレス(パソコン)
18. 保護者または保証人氏名, 続柄
19. 保護者または保証人住所
20. 保護者または保証人電話番号
21. 保護者または保証人メールアドレス
22. 渡航中の緊急連絡先電話番号
23. その他, 特記事項
24. 面接予定日の授業の有無 ※授業以外の事由による面接日時の調整はできません
25. アンケート: STARTプログラムを何で知りましたか?
26. 志望理由書(このプログラムに参加して学びたいこと、経験したいことは何ですか?また、その学びや経験を、今後どのように生かしていきたいですか?(1000文字以内))
27. STARTプログラム申込みにあたっての注意事項同意確認

※ 入力した内容を再度確認してから、「同意して申込み」ボタンを押してください。

※ この申込書に入力していただく個人情報は、STARTプログラムの運営のために利用するものであり、この目的以外で利用したり第三者へ提供したりすることはありません。